

こんにちは いつもお世話になっております

三栄です

公益財団法人古紙再生促進センターによる集団回収団体の表彰を行いました

（公財）古紙再生促進センターは、『古紙の回収・利用の促進を図ることに、より、生活環境の美化、紙類の安定的供給の確保、森林資源の愛護に資し、もってわが国経済の健全な発展と豊かな国民生活の維持に貢献すること』を目的に昭和四九年に設立された団体で、製紙メーカー四四社、古紙直納問屋六一四社他で構成されています。古紙の分別に関する資料の作成と配布、紙リサイクルセミナーの開催、小中学生向けの紙リサイクルコンテストなどをを行っています。また、

行いました。なお、この動画は、YouTubeでご覧になれます。古紙センターでは、毎年集団回収団体への表彰も行っています。集団回収団体としての回収実績（年数と回収量）の条件を満たした団体を関東製紙原料直納商工組合の組合員の推薦を受けて表彰を行います。多摩地域の推薦枠は一団体で、今回は弊社に枠を頂きました。コロナ禍で集団回収団体の活動自体も縮小している中ですが、長年活動



第67号

発行元



発行人 紺野 琢生



紺野（左）と内海会長（写真右）

継続して頂いている地元久米川町一丁目自治会を推薦させて頂きました。当自治会の歴代会長が、二〇五丁目の自治会長にもお声がけ頂き、集団回収の輪を久米川町全域に拡げて下さったことも推薦させて頂くポイントになりました。例年は、都内のホテルにて表彰式が開催されますが、今年は訪問して直接手渡しという形で行われることになり、自治会長宅にて、表彰状及び記念品をお渡ししました。

自治会の加盟率が五〇%台に留まることや、コロナ禍でなかなか会合も開催出来ないというお話もお伺いしました。集団回収は、自治会の非会員さんでも参加協力が出る地域活動ですので、このような時こそお役立て頂ければと思います。久米川町一丁目自治会様、おめでとうございます。弊社紺野社長が、東村山税務署長より、感謝状を頂戴しました。昨年十一月に、東村山税務署にて紺野社長が税務署長より感謝状を頂きました。紺野社長は、公益社団法人東村山法人会の常任理事（広報委員長）を務め、会員企業を始め広く納税に対する普及啓発に務めている他、青年部会員として、小学生への租税教育の実施などを行ってき



新任の木村次長（写真左）と、鈴木部長（写真右）です。1歳違いの同年代コンビで頑張ります！

引き続き、常任理事として、青年部会員として、精進してまいります。引き続き、常任理事として、青年部会員として、精進してまいります。

社内人事のお知らせ

二月二一日付で、木村秀昭をリサイクル事業部次長に委嘱しました。今後、木村次長は、運行管理者として引き続き運転者や配車の管理を行う他、鈴木部長と協力し、構内の安全管理、出荷の手配等の業務を担って頂きます。皆様どうぞよろしくお願ひします。



東村山税務署での表彰式